

竹政伊知朗教授の外来が始まりました



札幌医科大学医学部消化器・総合、乳腺・内分泌外科(第1外科)の竹政教授が今年2月より教授外来のために当院へいらしており、今後セカンドオピニオン外来で患者さんのご相談もお受けする予定です。この度、先生にインタビューさせていただきましたので、ご経歴とあわせて内容を掲載いたします。

学歴

1993年 3月：大阪医科大学 医学部 卒業
2002年 3月：大阪大学大学院 医学系研究科 博士課程 修了

職歴

1993年 4月：大阪大学医学部附属病院(第2外科)
1994年 6月：国立大阪病院 外科
1999年 4月：奈良先端科学技術大学院大学 バイオサイエンス科 特別研究員
2002年 4月：法務技官医師
2004年 6月：大阪大学大学院医学系研究科 消化器外科 助手(助教)
2015年 4月：大阪大学大学院医学系研究科 消化器外科 講師
2015年11月：札幌医科大学 消化器・総合、乳腺・内分泌外科 教授

所属学会

日本外科学会、日本消化器外科学会、日本大腸肛門病学会、日本癌学会、日本消化器病学会、日本消化器内視鏡学会、日本癌治療学会、日本胃癌学会、日本内視鏡外科学会、日本臨床外科学会、日本ロボット外科学会、日本ストーマリハビリテーション学会、日本腹部救急学会、日本乳癌学会、SAGES、ACS など

資格

日本外科学会：指導医、代議員
日本消化器外科学会：指導医、評議員、会誌編集委員
日本大腸肛門病学会：指導医、評議員、国際委員
日本消化器内視鏡学会：指導医
日本消化器病学会：専門医
日本内視鏡外科学会：技術認定医、評議員、技術審査委員、会誌編集委員
日本がん治療認定医機構：暫定教育医、認定医
単孔式内視鏡研究会：代表世話人 など

略歴

セカンドオピニオンは、患者さん・ご家族と主治医や医療スタッフとの良好な信頼関係を築く必要なシステム。

セカンドオピニオンについてどのようなお考えをお持ちか、教えてください。

セカンドオピニオンは、患者さん・ご家族の疑問・不安に関して、専門分野に関わることを十分にお聞きして疑問や不安を解消していくものだと考えています。患者さん・ご家族と主治医や医療スタッフとの良好な信頼関係を築くために必要なシステムだと思います。

診療の際、大切にされていることは何ですか？

私は外科医なので、手術の質をいかに高めるかを大切にしています。癌治療の中心は手術で、いつも頭にあるキーワードは「安全」・「確実」・「最先端」の3つです。正確な判断、確実・安全な治療となるよう患者さんのバックグラウンドをよく理解し、性別や年齢なども考慮した上で、最善、最新の治療法を提示します。患者さんとのコミュニケーションに基づき、個々に適した治療法を決定するということを大切にしています。

休日の過ごし方を教えてください。

今は休日がほとんどない状態です。土曜・日曜日は、出張が多いです。

趣味などを教えてください。

高校時代は、バスケットボール。大学時代はヨット部で、2人乗りのヨットで速さを競う競技をしていました。以前はスキーもしていましたがスキーは怪我をしたら困るので最近はやっていません。(笑)

インタビュー

昨年11月に大阪から札幌にいらしたとのことですが、北海道の感想はいかがですか？

北海道は寒いですね。今年は例年より雪が少なく暖かい方だと言われているのですが…。
そう言う事を聞くと益々冬が嫌になります。(笑)
この冬は車で何度も埋まったりして、背広で素手のまま雪を払ったりと大変でした。
車の除雪道具やコートや手袋など防寒着はお持ちではなかったんですね。
そういうことは、誰も教えてくれませんでした。(笑)

食べ物はお気に召しましたか？

海鮮類は美味しいですね。それと野菜がとても美味しいですね。北海道の人は、牛肉はあまり食べないのかな？焼肉と言えばジンギスカンでしょう？
そんなことはないと思います。牛肉も食べますよ。
大阪は、焼肉がとても美味しいし、大好きなんです。週に1回は焼き肉を食べていました。北海道でも食べましたが、何か違う気がするなあ。

インタビューを終えて…

初めてお目にかかってお話を伺うということで、こちらも大変緊張していたのですが、お話を進めるうちに、気さくな方だと分かりました。優しい笑顔が印象的でした。
上野・高崎

竹政教授 セカンドオピニオン外来 完全予約制
毎週木曜日 午後1時～3時 (ただし第4木曜日については午前10時～12時)

予約ご希望の方は土田病院外来受付・電話にてお問い合わせください(代表TEL011-531-7013) ※診療日時に変更が生じる場合がございますので事前にご確認をお願いいたします。